

## オオヒシクイを保護するために

今年も、江戸崎入干拓地（稲波干拓地）周辺には、国が天然記念物に指定し、法で保護しているオオヒシクイがやってきました。

オオヒシクイは、おとなしく警戒心の強い鳥です。人や自動車等が近づくと敏感に反応します。不用意な行動や、接近してオオヒシクイを刺激すると、安心してエサを食べることや休憩をとることができなくなってしまいます。

### オオヒシクイを保護するため、次のことに注意し、やさしく見守りましょう

- 越冬期間中の稲波干拓内は農作業以外の散歩や車両等の通行を止めましょう。
- 観察小屋から小野川上流沿いの道路約 700m区間の駐車を止めましょう。
- 観察小屋から小野川上流の堤防上および道路約 700m区間の観察や撮影を止めましょう。
- 農家の人たちの仕事場である田や周辺の農道に入らないようにしましょう。
- 急な動きをしないで、なるべく動き回らないようにしましょう。
- 大きな声を出さないようにしましょう。
- 犬の放し飼いは、絶対に止めましょう。
- 越冬期間中は、小野川など周辺河川に水上バイク等のレジャーボートを乗り入れないようにしましょう。

稲波干拓外周道路の内側は、鳥獣保護法「鳥獣保護区特別保護地区」に指定されています。



茨城県  
稲敷市環境課  
江戸崎入土地改良区  
稲敷雁の郷友の会